

NICO★NICO

認定こども園・子ども子育て政治連盟～認こ～Nico・Nico ニコニコ通信
子どもたちの笑顔を守りたい

田村憲久先生からメッセージを頂戴しました。

皆さん、こんにちは。

認定こども園を推進する国会議員連盟
会長代行 衆議院議員 田村憲久です。
田頭会長をはじめとし、認定こども園・子ども子育て政治連盟の
皆様にはお世話になっております。



2000年初頭には幼稚園と保育所という二つの制度を一元化について議論が持ち上がり、少子化の進行や就労形態の多様化などにより、幼稚園・保育所の一体化を進めるため、平成24年8月、当時は野党でありました自民党が中心となって、第180回国会にて「子ども・子育て支援法」関連3法が成立させました。

当時、私も税と社会保障の一体改革の中で、この子ども子育て分野の責任者として与党民主党と議論し、修正し、成立に至りましたことは今もなお感慨深いものがあります。おかげをもちまして、子育てが社会保障の重要な柱と位置づけられ、財源が明示されたのは、歴史的に見ても画期的であったと思います。

皆様のご協力をいただきまして制度開始後、着実に認定こども園の施設も増加して参りました。本年4月にはこども家庭庁も発足し、また、岸田政権では「こども未来戦略方針」をとりまとめ、政策の実施と予算の確保を実現し、その結果、未来に対して安心して出産・子育てができる環境を整備して参ります。

日本の将来を担う子供たちが健やかに育めますよう今度とも取り組んで参る所存でございますので、何卒、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

お知らせ

猛暑が日本列島を包みこみ、まだまだ夏日が続くような毎日でございますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、「認定こども園・子ども子育て政治連盟」はこの度、自由民主党組織運動本部の団体総局の15団体委員会の一つである「NPO・NGO団体協議会」に所属することとなりました。このことは大きな成果であり、今後は予算、税制などの政策懇談会に参加させていただき、公式に要望等をお聞きいただけることとなります。

こども家庭庁の発足年度という非常に大事な局面にこのような運びとなりましたことは、会員の皆様のお力添えのお陰でございます。心より感謝申し上げます。

早速ですが、今年の秋の予算編成の前にはヒアリングが行われますので、今後は全国認定こども園協会、全国認定こども園連絡協議会様と連携協力しながら要望書の作成に向けて検討を重ねて参りたいと思います。

会員の皆様におかれましては今後また、様々な形でご協力を賜れますよう何卒よろしくお願いいたします。
(会長 田頭 初美)

NICO★NICO

認定こども園・子ども子育て政治連盟～認こ～Nico・Nico ニコニコ通信
子どもたちの笑顔を守りたい

「えとう せいいち」と明日を語る会 2023 in summer 「異次元の少子化対策について」 -ピンチをチャンスに変える少子化克服計画-

少子化担当大臣や自民党少子化対策調査会長として少子化克服に真剣に取り組んできた衛藤晟一先生と
植草学園大学の野澤和弘副学長とのコラボレーションで大胆な克服対策を論じる

- 日 時 令和5年7月31日（月）18:00～
- 場 所 都市センターホテル 3階「コスモホール」

- ◎参加者 東ヶ崎静仁 （認定こども園・子ども子育て政治連盟副会長）
天笠 昌明 （認定こども園・子ども子育て政治連盟常任幹事）
真崎 啓 （認定こども園・子ども子育て政治連盟事務局長）

<感想>

300人を超える人を集めた勉強会。

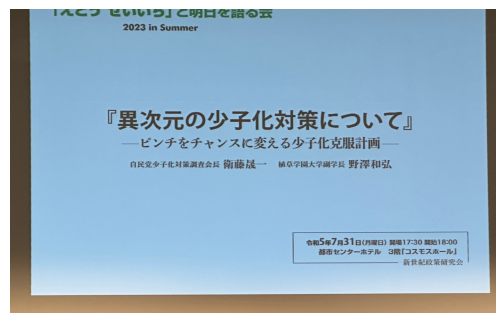
世耕弘成参議院幹事長、加藤勝信厚生労働大臣、谷公一国家公安委員長が挨拶。

衛藤晟一先生と野澤和弘副学長の対談形式で始まる。

「人口政策を大事にしない国は衰退する」「今回の少子化対策は、明治維新以来の大改革」と衛藤先生の少子化対策に挑む熱い思いがひしひしと感じられました。

日本の教育と家庭に対する支援が、まだまだ低いという現状も資料を基に説明されました。

野澤副学長から衛藤先生が「日本の社会保障制度に、真摯に取り組んで来た」「障がい者福祉の影の功労者である」「今回も、しっかりと政策を考えておられる」というお話を聞き、現場の声をしっかりと伝えることで、少しでも協力体制を図れるのではないかと思います。
(天笠)



NICO★NICO

認定こども園・子ども子育て政治連盟～認こ～Nico・Nico ニコニコ通信
子どもたちの笑顔を守りたい

選挙に向けた今後の対応について

政治連盟の活動の中でも、とりわけ皆様からご協力をいただかなくてはならないのが「選挙対策」活動です。

選挙が行われる際の当連盟としての「選挙対策」についてお知らせいたします。以下は、役員及び都道府県委員が中心となって行う活動ではありますが、来るべき時にはご協力の程よろしくをお願いします。

衆議院と参議院の違い

衆議院	議員定数	参議院
465人	任期	245人
4年	6年	
あり	解散	なし
18歳以上	選挙権	18歳以上
25歳以上	被選挙権	30歳以上

衆議院解散の行われ方

- 1.まず首相が閣議で解散を表明し全員が一致すれば解散が決定。
- 2.これを受けた内閣総務官は、天皇から詔書に署名押印を受け、首相が署名する。
- 3.詔書は衆議院本会議で衆議院議長に運ばれる
- 4.議長が「日本国憲法第7条により、衆議院を解散する」と詔書を読み上げれば衆議院は解散。
その後、解散して40日以内に総選挙が行われ、新しい衆議院議員が選ばれます。

解散・満了から公示に向けた準備

・候補者をリサーチ都道府県または小選挙区ごと

※衆議院と参議院で若干対応が異なるが、比例代表の候補の場合は政治連盟として推薦候補を立てることがある。

・我々の政治課題を候補者へ提言

・推薦状の作成・持参・郵送

※議員連盟会員はもとより、日頃懇意にしている又は今後こども政策にお力を頂く事が出来そうな候補者には推薦状を出す事が出来る。

・為書きの作成・持参・郵送(常任役員対応)

※原則としては、議員連盟役員である候補者へ



・推薦状について

1.議員連盟会員である候補者への推薦状持参

2.自由民主党候補者であり、懇意にしている、または今後、認定こども園や子ども子育てに対する理解者として力を貸して下さるとされる候補者への推薦状持参(または郵送)。

※様式がごございますので事務局まで推薦状を依頼して下さい。

※同選挙区から自由民主党候補者が複数出る場合は要相談して下さい。

・名簿について

名簿をお願いされることがあるかもしれませんが、自園のスタッフや保護者に強制することは出来ませんのでくれぐれも気をつけて下さい。

・訪問の帯同や紹介について

知り合いの園を紹介して欲しい、あるいは訪問に帯同して欲しい等の依頼を受けた場合、無理なく出来る範囲内での対応をお願い致します。



NICO★NICO

認定こども園・子ども子育て政治連盟～認こ～Nico・Nico ニコニコ通信
子どもたちの笑顔を守りたい

●東北地区選出国會議員と認定こども園関係者による勉強会を開催いたします

東北地区が抱える最大の課題は、過疎化・少子化への対応。少子化により今後の園経営に不安感を抱いていらっしゃる方も多いと思います。今回、東北地区選出の国会議員の先生との情報交換と、今後、地元で連携を深くし相互に意見交換が出来るような関係性を作ることを目的に、下記の様な勉強会を計画致しましたので、東北地区の皆様、ご参加頂きます様、連絡申し上げます。

【開催日時】 令和5年9月13日(水) 13:00～14:45

【開催場所】 衆議院 第二議員会館 第一会議室

【参加予定者】 東北地区選出並びに関係衆参国会議員
東北地区認定こども園関係者40人程度
(定員に達し次第、締め切りとさせていただきます)

【スケジュール】

12:30～	受付
12:55～13:00	ご挨拶
13:00～13:30	国会議員挨拶
13:30～14:00	認定こども園参加者紹介 各園の現状報告・一部要望
14:00～14:30	意見交換
14:30～14:45	まとめ



申し込みは
こちらから

【担当者連絡先】

東北地区担当 天笠昌明(幼保連携型認定こども園ひかり)

福島県大沼郡会津美里町字新布才地2番地

TEL 090-2976-9399

編集後記

広報部として活動をするようになって早くも半年が経過しました。私の中の国会議員のイメージが変わりました。

国、地方の現在や未来を考え、あらゆる問題に立ち向かい、必死に頑張っておられる人がたくさんいるんだと!

だからこそ、我々教育保育の現場も政治に無関心ではないけないと思います。共に考え、現場でしか考えられないような、政策を出していかなければならない。そのために、も更に多くの仲間を増やすことが大事だと思います。

まだ入会されていない方に声を掛けて下さい。(天笠)



発行人 認定こども園・子ども子育て政治連盟広報

会長	田頭 初美
副会長(広報担当)	東口 房正
広報部会	寺尾 好洋
広報部会	天笠 昌明
事務局長	真崎 啓